

校長室より⑨

『結い未来プロジェクトwithコロナin緑中2020』（飯田市立緑ヶ丘中学校）

（11月5日）



緑ヶ丘中学校では、飯田市の15の企業の方にお出でいただき講座を開設し、生徒はその中から2つを選択してお話をうかがったり、体験をさせていただいたりする中で、仕事に関わる方の思いを受け取り未来の自分への思いをもつ事を目的に行われています。そこへ天龍中学校の15名の生徒も参加させていただきました。

【生徒の感想より】

・たくさんの企業の方々が参加してくださって、仕事の中で大変なことややりがいを感じることを知ることができた。何事にもチャレンジすることが大切と言うことが分かった。どんな仕事の世界にも欠かせないものは、自信を持って仕事をする事。

三校交流会（遠山中学校）（10月29日）

向方中の皆さんはアンケートに答える形での参加でしたが、遠山中と天龍中の生徒がそれぞれの学年ごとにキャリア教育に関わる内容で交流を行いました。

遠山中学校へ着くと遠山中生が一斉に校庭へ出てきて拍手で温かく出迎えてくれました。それぞれの学年の小グループでの話し合いでは、はじめは緊張感もありながら次第に笑顔で話す姿が見られるようになってきました。

この交流では、全体合同学習として保健講演会「飲酒喫煙について」も行い、牧内薬剤師さん（やまなみ薬局）にご指導いただき、学ぶこともできました。



【生徒の感想より】

グループでペアになって将来ここから出て行くのかとか、この村の未来を考えました。みんなと一緒によく考えて意見を出せたので良かったです。意見を出せたら少し楽しく感じる事ができました。

2年生職場体験 (10月21～23日)

天龍村内の事業所へお願いして職場体験を3日間行いました。「働く事」を体全体を通して実感するとともに、大変さや楽しさも体験できたようです。各事業所の方々の働く姿からも、それぞれの職業に対する思いを感じ取ることができたと思います。



事業所の方からは、「あいさつや返事、お客様への対応が気持ちよくできていた」「働く事への意識も高く、意欲的に取り組んでいた」「また機会があったら受け入れをしたい」と、お褒めの言葉をいただきました。今年度は村内事業所での実施ということで、事業所の方々にも村の中学生として、大事に指導していただいた事を強く感じました。大変ありがたいことです。

3年生福祉体験 (10月22・23日)

福祉に対する「心」を養い、実際の現場を体験して福祉を自分事として捉えられるようになってきたようです。実習終了後に「大変さを感じる事ができた」「ありがとうと言われてとてもうれしかった」とやりがいを感じて帰ってきました。事業所の方からも「明日からもずっと来てほしいなあ」とうれしい言葉もかけてもらえたようです。



【生徒の感想より】

- ・一つの声かけで自分の印象が変わるし、利用者さんとどの様に話せばよいかを考えて行動しないといけないと感じた。また、「ありがとう」と言われたときにとってもうれしくやりがいを感じた。
- ・入所者の方に自分から話しかけた方がよかったけど、何の話をすればよいか分からなくて会話をするのが難しかったです。
- ・大変な部分もたくさんあったけど、おじいちゃんやおばあちゃんが「ありがとう」と言ってくれてものすごくやりがいのある仕事だと思った。